



消防局

一般会計要求総額

3,316百万円

(対前年度予算 ▲7.5%)

【令和2年度 予算要求の経営方針】

「市民の生命、身体及び財産を災害などから守る」という使命のもと、北九州市基本構想・基本計画に基づき「健康で安全・安心な暮らしの実現」に取り組みます。

全国各地で発生した大規模災害の教訓を活かし、地域と一体になった災害対応力の強化を図るとともに、焼死者の防止に向けた効果的な防火安全対策を推進します。

また、災害需要や社会情勢の変化を見据え、将来に向けた先進的な研究を進めます。

【令和2年度 予算要求の基本的な考え方】



：新規事業



：拡充事業

地域の総合的な災害対応力の強化

要求額 182百万円 (対前年度比+0.9%)

- 消防団の充実強化
- 市民防災活動への支援等
- 応急手当の普及啓発活動の推進

高齢者等要配慮者の安全・安心対策の推進

要求額 80百万円 (対前年度比+2.6%)
※介護保険特別会計予算を含む

- あんしん通報システム
- いきいき安心訪問の推進
- 住宅防火対策の推進
- Net 119 緊急通報システム

あらゆる災害に対応できる消防力の強化

要求額 294百万円 (対前年度比+15.4%)

- 水難救助用資器材整備事業
- 救急体制の充実強化
- 消防通信指令システムの中間更新
- 全国消防救助技術大会の開催

消防施設等の整備

要求額 1,624百万円 (対前年度比▲3.7%)

- (仮称) 楠橋分署移転新築
- (仮称) 島郷分署移転新築
- 消防施設の長寿命化事業

※公開時点での予算要求の内容であり、令和2年度に実施することが確定しているものではありません。